

# ネピアさん

## 期末試験期間中



ブログ「H.O.K」に掲載されている  
ネピアさんのマンガ

H.O.K URL (<http://hokuniv.web.fc2.com/>)



# vol.322

## UNN 関西学生報道連盟

配信・発行 (C) UNN 関西学生報道連盟 (公式 HP) <http://www.unn-news.com/>  
■共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-2-24 ダイニホンビル 4F  
(TEL) 06-6307-1315 (FAX) 06-6829-6353 (MAIL) [info@unn-news.com](mailto:info@unn-news.com)

大阪大は「いつも勉強に追われているダウンナー系のメガネ」、関西学院大は「きれいでおしゃれな家に住むお坊ちゃま」、同志社大は「育ちのいい物腰柔らかな爽やかイケメン」……。ネピアさんの作品に登場するキャラクターたちだ。ネピアさんは全国にある大学の校風や学生の雰囲気などを、キャラの性格や行動に反映させ擬人化。主に4こまのギャグ漫画を描き、インターネット上や同人誌即売会などで発表している。

これまでには「単位が大阪湾に埋まっている」というジョークがあるほど難しいとされる阪大の試験の難しさや、関学のキャンパスの豪華さなどをギャグに落とし込んだ。基本は読み切りの4こま作品だが、時には話が続くこともある。

元々、高校時代に大学をネタにしたSS(ネット上などに投稿される短い小説)を読んで、面白いと思ったのがきっかけ。大学2年の時、実際に漫画を描き始めた。現在も漫画を掲載しているブログ「H.O.K」を始めたのは大学3年の頃だ。

最初は関東で知名度の高い東京の6大学(早稲田・慶應義塾・法政・明治・東京・立教)から描き始めた。話のネタは所属していたサークルの友達や他大学の知り合いにもらったり、自分でネット検索したりして入手。次第に、ブログのアンケートやメールなどでも閲覧者から情報やリクエストが来るようになった。

「(大学を)人間一人に表してみたらこんな感じになるかな」と考えながらキャラを作っているという。キャラができれば、仕入れたネタを基にストーリーを構成。擬人化のみに重きを置くのではなく、ギャグとしても面白いものを目指し漫画を描く。

気を付けているのはキャラを強調しすぎないこと。在学生や出身者を不快にさせないよう、表現のバランスを考えるという。実際はなかなかうまくいかないがネピアさんは言うが「イメージ通りです」「卒業生ですが、昔も今も変わらないですね」といった感想をもらうことも。メッセージには「このサイトを見て志望校を決め、合格しました」というのまであったという。「読んで下さった方から感想をもらったときが一番うれしい」。

大学時代から書き始め、社会人となった今も漫画を描き続けている。「できるだけ多くの人に読んでもらいたい」と話すネピアさん。大学擬人化漫画はまだまだ続く。(聞き手=前山幸一)

### FOCUSは

神戸大学ニュースネット委員会  
同志社大学 PRESS 編集部  
NEWS 立命通信社  
関学新月通信社  
大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムズ編集部  
神戸女学院大学 K.C.Press 編集部  
京都女子大学藤花通信編集部  
京都大学 CLOCK 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです

発行日 2016年9月19日 (C) UNN2010

あの大学がキャラクターに!?